

記者発表（資料配付）				
月／日 （曜日）	担当部課 担当名	TEL	発表者 （担当班長名）	その他の 配布先
6／8（月） 10:00	新産業課 情報・産学連携振興班	（内線）2247 （直通）078-362-3054	松岡 也寸志 （吹田 育久）	

令和2年度ドローン先行的利活用業務（行政分野）第1回企画提案公募の実施について

ドローン先行的利活用業務は、兵庫県および神戸市連携のもと、次世代産業の創出、県民の更なる安全安心な暮らし、行政サービスの向上・業務効率化の実現を目指し、全庁横断的に多様な分野で最新技術を用いたドローンを先行的に利活用し、その効果を示すことで、県内企業を中心に民間分野での利活用を促進するものです。

本事業の実施にあたり、このたび行政分野の第1回公募を行い、委託事業者を選定します。

【参考サイト】

空の産業革命に向けたロードマップ 2019 等

https://www.meti.go.jp/policy/mono_info_service/mono/robot/drone.html

1 提案を求める事業の内容

(1) 事業内容

県・市内の多様なフィールドでドローンを飛行させ、取得した電磁的記録（データ）の分析・解析等を行い、ドローン利活用の可能性を示すための効果的な事業内容を提案すること。

ただし、必須提案事業および内容は、次に掲げるとおりとする。

【必須提案事業】

テーマA

災害発生時を想定した防災訓練での複数個所での同時飛行によるリアルタイム中継及び災害避難広報の実施

南海トラフ地震の発生及びその後の被害を想定した防災訓練において、訓練エリアを含めた複数箇所でのドローンの同時運用を実施予定。また、撮影動画を指揮所及び参加機関へリアルタイムで被害状況を中継するとともに、多重言語による避難広報を実施する。

テーマB

海岸防護施設の健全度調査

回転翼ドローンを用いたカメラ撮影により、港湾施設（テトラポット等）の状況の把握と詳細状況調査を台風発生後に実施する。

テーマC

AI技術を活用した水道施設の維持管理に関する画像取得方法の調査

水道施設の日常的な点検業務等の定型的な業務の効率化や省力化を図るために、神戸市内の水道施設において、ドローン等を用いた効率的な画像取得・解析方法の検証を実施する。

テーマD

指定文化財管理のための総合的調査

ドローンを用いたレーザー測量及びカメラ撮影により、指定文化財の屋根の現況調査及び指定文化財周辺の樹木の植生調査等を行い、破損箇所の把握及び樹木剪定や伐採後の景観変化シミュレーションを実施する。

(2) 事業費

テーマA 8, 500千円以内(税込)

テーマB 12, 000千円以内(税込)

テーマC 5, 000千円以内(税込)

テーマD 8, 500千円以内(税込)

※複数のテーマへの応募可能。それぞれ応募1件を採択予定

(3) 事業実施期間

契約締結日から提案事業終了日まで ※最長：令和3年2月26日(金)まで

2 企画提案に係る手続き

企画提案公募実施要領を県ホームページから入手のうえ、以下の募集期間中に応募書類を提出すること。

募集期間：令和2年6月8日(月)～7月3日(金)17時まで(必着)

※受付時間は、土日祝日を除く各日とも午前9時から17時まで。

3 応募資格

民間企業、NPO法人、これら以外の法人(一般社団・財団法人、公益社団・財団法人、事業協同組合等)。

なお、その他の応募資格条件については、企画提案公募実施要領や新産業課への問い合わせで確認すること。

4 審査方法

7月中旬頃(予定)にプレゼンテーションによる審査を実施し、委託事業者を選定します。応募者多数の場合は書面審査を実施することがあります。また、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、審査方法を変更する場合があります。

5 問い合わせ先

兵庫県産業労働部産業振興局 新産業課 情報・産学連携振興班

〒658-8567 神戸市中央区下山手通5丁目10番1号

TEL：(078)362-3054 FAX：(078)362-4273

Eメール：shinsangyo@pref.hyogo.lg.jp